

累積報告数・累積定点当り報告数、疾病、都道府県別
2018年16週(04月16日～04月22日) 2018年04月26日作成

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	8690	1.76	1285	0.41	1079	0.34	8391	2.66	19614	6.21	924	0.29
山梨県	134	3.27	5	0.21	13	0.54	78	3.25	113	4.71	7	0.29
中北	14	1.00	1	0.13	9	1.13	18	2.25	40	5.00	-	-
中北峡北	89	11.1	4	0.80	-	-	32	6.40	11	2.20	1	0.20
峡東	11	1.57	-	-	1	0.25	8	2.00	4	1.00	3	0.75
峡南	4	1.33	-	-	-	-	4	2.00	2	1.00	2	1.00
富士・東部	16	1.78	-	-	3	0.60	16	3.20	56	11.2	1	0.20
【警報レベル(開始～終息)】	30～10				3～1		8～4		20～12		7～4	
【注意報レベル】	10										4	

2018年16週(04月16日～04月22日)コメント

インフルエンザは第12週までに全ての保健所管内で警報解除となっていました。中北保健所峡北支所管内で報告数が再び注意報レベルを超えました。山梨県全体でも依然として流行期レベル(定点当たり1.0)を超えており、引き続き注意が必要です。

咽頭結膜熱は中北保健所管内で、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は中北保健所峡北支所管内で報告数が増加しています。また、感染性胃腸炎、流行性角結膜炎は富士・東部保健所管内で報告数が増加しています。

感染症予防のため、咳エチケットや手洗い、うがいを励行しましょう。また、症状がある場合には早めに医療機関を受診しましょう。ゴールデンウィークに海外へ渡航される方は、海外での感染症予防のため、厚生労働省ホームページ等により、あらかじめ渡航先の感染症流行状況を確認しておきましょう。また、帰国後に発熱や下痢などの症状が出た方は、病院受診の際に渡航歴を必ず伝えてください。不明な点がありましたら、最寄りの保健所にご相談ください。

【今週の警報】:なし

【今週の注意報】:インフルエンザ(中北保健所峡北支所管内)

山梨県集計(2018年16週(04月16日～04月22日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	4.71 / 定当
インフルエンザ	3.27 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.25 / 定当
流行性角結膜炎	1.33 / 定当

全国集計(2018年16週(04月16日～04月22日))で報告が多い疾病順

感染性胃腸炎	6.21 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.66 / 定当
インフルエンザ	1.76 / 定当
流行性角結膜炎	0.79 / 定当
突発性発しん	0.54 / 定当

保健所別で報告が多い疾病順(2018年16週(04月16日～04月22日))

感染性胃腸炎	富士・東部	11.2 / 定当
インフルエンザ	中北峡北	11.1 / 定当
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	中北峡北	6.40 / 定当
流行性角結膜炎	富士・東部	6.00 / 定当

2018年16週(04月16日～04月22日)

	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	783	0.25	382	0.12	1693	0.54	88	0.03
山梨県	2	0.08	-	-	18	0.75	-	-
中北	-	-	-	-	7	0.88	-	-
中北峡北	-	-	-	-	2	0.40	-	-
峡東	-	-	-	-	3	0.75	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	2	0.40	-	-	6	1.20	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

5～2

2～1

6～2

【注意報レベル】

2018年16週(04月16日～04月22日)

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	累積	定当	累積	定当	累積	定当
全国総数	57	0.12	3	0.01	246	0.52
山梨県	1	0.10	-	-	2	0.20
中北	-	-	-	-	2	0.67
中北峡北	-	-	-	-	-	-
峡東	1	0.50	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	-	-

【警報レベル(開始～終息)】

【注意報レベル】